

凡 例

- (1) 本マニュアルの用語および略語は、一般によく使われているものとした。
- (2) 単に水と記載した場合は、蒸留水または脱イオン水（精製水）をさす。
- (3) 溶質名のつぎに単に液と記載し、特に溶媒を示さないものは水溶液である。
- (4) %で表したものは、溶質が固体であれば w/v %を、溶質が液体であれば v/v %を意味する。
- (5) 規定度は N，モル濃度は M で示す。
- (6) 薬品混合比は 1 : 1， v/v， 5 : 2 : 1， (v/v/v) のように示す。
- (7) 血液試料については、分析に使用する試料量を ml あるいは g 単位で表示しているが、これは粘性が高い、あるいは凝固した血液では容量秤取が不正確、あるいは困難であることによる。
- (8) ガスクロマトグラフおよびガスクロマトグラフィーは GC，高速液体クロマトグラフおよび高速液体クロマトグラフィーは HPLC，ガスクロマトグラフ・質量分析計およびガスクロマトグラフィー・質量分析法は GC/MS，液体クロマトグラフ・質量分析計および液体クロマトグラフィー・質量分析法は LC/MS とそれぞれ略記する。
- (9) 高速液体クロマトグラフのカラムについて：

分析法 (HPLC の条件) には市販されているカラムの固有名称を記載している。

Finepak SIL C18T, Finepak SIL C18T-5, Hypersil ODS-C18, Inertsil ODS-2, Kontrosorb RP 18, μ Bondapak C18, Nova-Pak C18, Nucleosil 5C18, ODS-80Ts, Spheri-5 RP-18, TSK-gel Super-ODS はすべて ODS (オクタデシルシラン系シリカゲル) カラムであり, Zorbax C8 はオクタシラン系シリカゲルカラムである。これらは同型のカラムで代替可能であるが、保持時間、ピークの分離度などは異なってくる。
- (10) ガスクロマトグラフのカラムについて：

大部分の分析法 (GC あるいは GC/MS の条件) には市販されているカラムの固有名称を記載している。

CBP-1, DB-1, SPB-1 はメチルシリコン (100% dimethyl polysiloxane) 系溶融シリカカラムであり, DB -5, DB-5ms, PTE-5, SPB-5, Ultra-2 は 5% フェニルメチルシリコン (5% diphenyl 95% dimethyl polysiloxane) 系溶融シリカカラムである。これらは同型のカラムで代替可能であるが、保持時間、ピークの分離度などは異なってくる。